

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

発行日：平成17年7月20日

<週報> 第28週 (平成17年7月11日～7月17日)

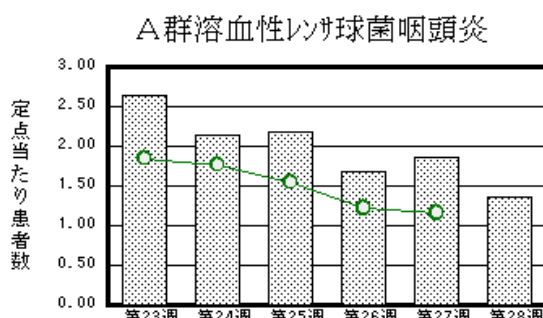
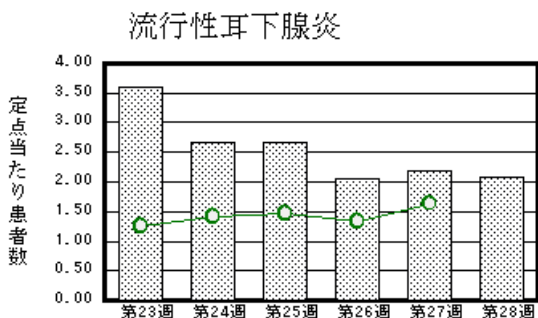
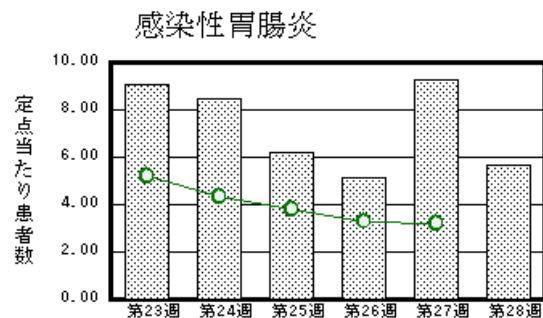
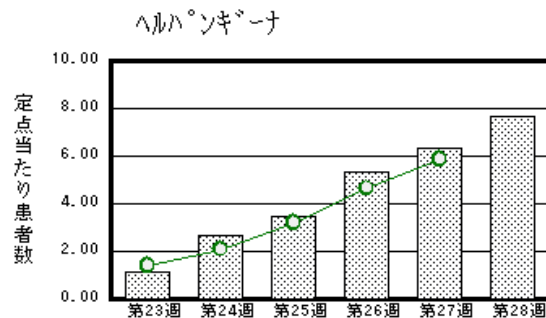
発行：福井県健康福祉部健康増進課

<月報> 第6月 (平成17年6月1日～6月30日)

福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 ヘルパンギーナ169名(7.68名) 感染性胃腸炎124名(5.64名) 流行性耳下腺炎46名(2.09名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎30名(1.36名) 咽頭結膜熱25名(1.14名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 ヘルパンギーナ (169名) 感染性胃腸炎 (124名) 流行性耳下腺炎 (46名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (30名) 咽頭結膜熱 (25名)
- 【ヘルパンギーナ】報告数は169名です。定点当たり患者報告数は増加しました(6.32名 7.68名)。地域別にみると二州地区21.0名、坂井地区9.67名、奥越地区8.0名、丹南地区6.4名、若狭地区4.5名、福井地区2.86名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は124名です。定点当たり患者報告数は減少しました(9.27名 5.64名)。地域別にみると福井地区8.57名、奥越地区6.50名、坂井地区6.33名、二州地区4.33名、丹南地区3.80名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は46名です。定点当たり患者報告数は減少しました(2.18名 2.09名)。地域別にみると丹南地区4.20名、若狭、奥越地区3.50名、坂井地区1.33名、福井地区0.71名、二州地区0.67名となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は30名です。定点当たり患者報告数は減少しました(1.86名 1.36名)。地域別にみると奥越地区3.50名、丹南地区1.80名、福井地区1.14名、坂井、二州地区1.00名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第26週号(6月27日～7月3日)要点

発生動向総覧	<第26週> インフルエンザの定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌症> 第26週までの累積報告数は881例である。 <ヘルパンギーナ> 定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加している。 <手足口病> 定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている。
病原体情報	無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2005年/咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2005年
速報	4月～5月、三重県におけるコクサッキーウイルスA16型による手足口病流行/今シーズンのヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況ー愛知県
海外感染症情報	インドネシアでのポリオ流行/セネガルにおけるコレラ流行/ギニアビサウでのコレラ流行/マリでのコレラ流行/ギニアでのコレラ流行
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男児 1名	
主な症状	下痢、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成17年	福井県	有症者6人、無症者3人(7月15日現在)
	全国	1021人(7月10日現在)
平成16年同時期届出累計	有症者14人、無症者5人 全国累計961人	

1類感染症:報告はありませんでした。  
 2類感染症:報告はありませんでした。  
 4類感染症:報告はありませんでした。  
 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第28週 平成17年7月11日(月)~平成17年7月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(27週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									712 0.15
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									30(26週)
	咽頭結膜熱	20 2.86	1 0.33		1 0.5		3 0.6	25 1.14	31 1.41	1833 0.60
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	8 1.14	3 1.00	3 1		7 3.5	9 1.8	30 1.36	41 1.86	3551 1.16
	感染性胃腸炎	60 8.57	19 6.33	13 4.33		13 6.5	19 3.8	124 5.64	204 9.27	9779 3.20
	水痘	4 0.57	2 0.67	10 3.33		2 1	6 1.2	24 1.09	65 2.95	4215 1.38
	手足口病	1 0.14	5 1.67	1 0.33			2 0.4	9 0.41	5 0.23	6147 2.01
	伝染性紅斑		1 0.33				1 0.2	2 0.09	2 0.09	1217 0.40
	突発性発しん	2 0.29	3 1.00	3 1	1 0.5	1 0.5	5 1	15 0.68	19 0.86	2373 0.78
	百日咳									42 0.01
	風しん									24 0.01
	ヘルパンギー ナ	20 2.86	29 9.67	63 21	9 4.5	16 8	32 6.4	169 7.68	139 6.32	17867 5.85
	麻しん(成人麻し んを除く)									22 0.01
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎	5 0.71	4 1.33	2 0.67	7 3.5	7 3.5	21 4.2	46 2.09	48 2.18	5012 1.64
	急性出血性結膜 炎									9 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎	2 1.00					1 1	3 1.00	5 1.67	643 1.00
	細菌性髄膜炎								1 0.17	4 0.01
	無菌性髄膜炎									12 0.03
	マイコプラズマ肺 炎									108 0.23
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									4 0.01
成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第27週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第28週 平成17年7月11日(月)~平成17年7月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2	1			2			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				8	1		1	7			12			12ヶ月未満								
1歳		1歳		2	2	15	3	4		6			37	6		1歳								
2歳		2歳		3	2	13	9	2					28	4		2歳								
3歳		3歳		6	5	10	7	2	1				35	9		3歳								
4歳		4歳		3	4	11	1	1					21	9		4歳								
5歳		5歳		4	6	9	2						18	4		5歳								
6歳		6歳		1	5	12							5	10		6歳								
7歳		7歳		2	3	9							4			7歳								
8歳		8歳		1	1	5							4	1		8歳								
9歳		9歳				5								2		9歳								
10~14歳		10~14歳		2	1	13							4	1		10~14歳								
15~19歳		15~19歳				4										15~19歳								
20~29歳		20歳以上		1	1	8										20~29歳		1						
30~39歳																30~39歳								
40~49歳																40~49歳								
50~59歳																50~59歳								
60~69歳																60~69歳								
70~79歳																70歳以上		2						
80歳以上																								
合計		合計		25	30	124	24	9	2	15			169	46		合計		3						
前期計		前期計		31	41	204	65	5	2	19			139	48		前期計		5	1					
当期間/前期	***	当期間/前期		0.81	0.73	0.61	0.37	1.8	1	0.79	***	***	1.22	***	0.96	当期間/前期	***	0.6	0	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-6	-11	-80	-41	4		-4			30	-2		増減数		-2	-1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	3	1		1				4	3	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3						1		4		1				
合計	5	5	3	1		1		1		8	3	6	24	11		35
前期計	5	8	9	5		1		11		25	9	6	29	9		38
当期間/前期		0.63	0.33	0.2	***	1	***	0.09	***	0.32	0.33		0.83	1.22	***	0.92
増減数		-3	-6	-4				-10		-17	-6		-5	2	0	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	1		1				2	2	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3						1		4		1				
合計	5	1	0.6	0.2	0	0.2	0	0.2	0	1.6	0.6	6	4	1.83	0	5.83
全国6月	923	1.52	1.94	0.38	0.5	0.36	0.32	1.09	0.26	3.35	3.02	470	3.97	1.22	0.1	5.29

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3		3
1歳~4歳													1	6		7
5歳~9歳																
10歳~14歳													1			1
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		2	1			1				3	1					
25歳~29歳		3	1							3	1		1			1
30歳~34歳																
35歳~39歳																
40歳~44歳								1		1			1			1
45歳~49歳				1						1			1			1
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳													1	1		2
70歳以上													15	1		16
合計		5	3	1		1		1		8	3		24	11		35
前期計		8	9	5		1		11		25	9		29	9		38
当期間/前期		0.63	0.33	0.2	***	1	***	0.09	***	0.32	0.33		0.83	1.22	***	0.92
増減数		-3	-6	-4				-10		-17	-6		-5	2		-3

\*\*\*は前期計が 0 のとき